

## 令和5年度 芦屋町健康づくり推進協議会議事録

|         |  |
|---------|--|
| 会議名     | 令和5年度 芦屋町健康づくり推進協議会  |
| 日時      | 令和5年11月14日(火) 14:00~15:00  |
| 会場      | 芦屋町役場 4階 44会議室   |
| 議題      | (1) 令和4年度保健事業報告について(資料1)<br>(2) 令和5年度保健事業計画について(資料2)<br>(3) その他  |
| 委員の出欠   | 出席者7人 欠席者5人  |
| 合議・決定事項 | (1) 令和4年度保健事業報告について<br>・事務局より説明を行い、委員の意見を求めた。<br>(意見等は下記のとおり)<br>(2) 令和5年度保健事業計画について<br>・事務局より説明を行い、委員の意見を求めた。<br>(意見等なし)<br>(3) その他<br>・第3期芦屋町データヘルス計画及び第4期芦屋町特定健康診査等実施計画における今後の予定について事務局より説明を行った。<br>(意見等なし) |

### 議事

#### (1) 令和4年度保健事業報告について

(事務局)

資料1を用いて、事務局より説明。

#### 【質疑・意見等】

(委員)

たんぽぽ相談について、町外者の方の数を挙げてあるが、町内者だけでなくいろいろなところの方が相談にきているということか。

(事務局)

こちらの事業は、子育て支援センターを利用されている方を対象に相談を行っているので、近隣の市町から支援センターを利用されている方も特にお断りすることなく相談を受けている。そのため、町外者の数が挙がっている。

(委員)

A Y A世代というのは何か。

(事務局)

若い世代で40歳未満を指す。

※A Y A世代…「Adolescent and Young Adult 世代」の略。15~39歳の思春期・若年成人の世代

(委員)

1歳6ヶ月から3歳の間でフッ素塗布を実施したことで、3歳児のう歯罹患率が下がったと考えられると捉えてよいのか。

(事務局)

フッ素の塗布のあと歯科衛生士の指導などにより、保護者による歯磨きもできるようになってきたことも含め、罹患率が下がったと考える。

(委員)

芦屋町のこのデータ（罹患率の減少）というのは、いいと思う。

(委員)

委員の発言は、頑張ってくださいと応援ととらえてよいと思う。いろんなことを言われる方がいらっしゃるが、この事業を進めていって欲しい。

私から、意見を言わせてもらおうと、がん検診の集計を出す場合、特に胃の胃カメラ検診やレントゲン検査というのは、逐年健診（毎年受診）を受けた方と新規の方で、がんの発生率が大きく違うと言われている。要するに、今まで受けていない方が受けるということに大変意味がある。新しくがん検診を受ける方を是非勧誘してもらいたい。受診者数については、新規で受診した方の人数が分かるようにしてもらいたい。

(事務局)

データで表すことにより、数値として分かりやすく伝わるので、今後取り入れていく。新規受診者の勧誘については、広報等で周知しているが、先ほど委員が言われた内容を反映した形で周知できるよう検討していく。

## (2) 令和5年度保健事業計画について

(事務局)

資料2を用いて、事務局より説明。

### 【質疑・意見等】

(櫻井委員)

一体化事業について、変更となっているが内容が変わっているのか。

(事務局)

健康状態不明者把握事業を2年に一度実施する。令和4年度に実施したため、令和5年度の実施はない。項目から削除しているため、変更となっている。

## (3) その他

(事務局)

第3期芦屋町データヘルス計画及び第4期芦屋町特定健康診査等実施計画について今年度中に策定する必要があることを報告。

素案ができ次第委員の皆様へ送付し、助言や意見をいただくことを予定している。

### 【質疑・意見等】

なし